



# 校長室通信



No.103

R3. 3. 8

高等部3年生の皆さん

## ご卒業おめでとうございます！



3月5日（金）、高等部卒業式が行われました。今年度は、コロナの影響で出席者を卒業生と高等部在校生と卒業生保護者のみに限定して規模を縮小して行いました。1週間前に行われた予行練習では、高等部3年間の学びの集大成として受け取る卒業証書の重みについて卒業生に伝えました。そのためか、23名の卒業生は、当日、緊張しながらも堂々とこの3年間の思いを胸に卒業証書を受け取る姿に未来への希望を感じました。これから先の人生、身体に気をつけてがんばってほしいです。  
（写真は卒業証書授与の様子。）



### 高等部卒業式・卒業生へのエール



在校生送辞は、高等部1年生、2年生の希望者の中から選ばれた二人が行いました。23名の卒業生に「自分らしい花を咲かせてほしい」とエールをおくりました。

式辞の中で、カナダの詩人・マーガレット・パワーズさんの『足跡』という詩をもとにした「私たちは多くの人に支えられている。そのことに気づき、感謝の気持ちを忘れないこと。」を伝えました。

ある人が神様と一緒に砂浜を歩いていました。ふっと自分の人生を振り返って見ると、砂の上に二人の足跡が遙かかなたまで続いていました。そしてよく見ると足跡が一人分しかないところがあります。さらによく見るとそれは自分が最も悩み、苦しんだ時でした。

その人は神様にこう訴えます。  
「なぜ、あなたは私が一番苦しい時に一緒にいてくれなかったのですか」  
すると神様はこう答えます。  
「あれは、あなたが苦しくて歩けなくなった時、私があるを背負って歩いた足跡です。」

### スポーツクラブ・引退試合



2月24日（水）、高等部3年生にとっては部活動の最終日。教員も参加してソフトボールを楽しみました。

飛行機が離陸する際ガタガタと大きな振動緊張MAX



今年度の「きのくにジュニア芸賞」の「ユース短歌」の部に作品を応募していた高等部3年生の田口敦丈君が高等学校の部で奨励賞を受賞しました。おめでとうございます。11月、長崎への修学旅行で飛行機に乗った時の緊張感を詠んだものだそうです。



「卒業お祝いメニュー」(3/4)：ご飯、牛乳、お祝いケーキ、とり天(リクエストメニュー)、切り干し大根の胡麻和え、太刀魚団子スープ(手作り)。